

【情報理工学部】令和7年度 FD活動の「年間計画」

1. 今年度の取り組み（前年度の「FD 年間報告書」から修正）

1. コースに関するカリキュラムの見直しおよび全コースの個別カリキュラムツリー整備
2. 昨年度以前の学習成果実感調査分析結果や成績分布データを学部教員間で情報共有しつつ個別科目の改善策の検討・実践
3. 留年率の更なる改善のため、修学支援および学びの動機付けに関する取り組み（寺子屋やランチタイムトークなど）の実施
4. 高度情報系人材育成のための大学院進学プロモーション（他大学院への進学も含む）の実施および体制強化の検討
5. AI 関連技術/サービスの教育利用に関する検討と実践

2. 「1」を踏まえて、今年度の重点テーマ・目的・期待する効果等についてお書きください。

- (1) テーマ： AI 関連技術/サービスの教育利用に関する検討と実践
- (2) 目的： プログラミングやその他学部専門科目において、生成 AI の既存技術やサービスを活用した学びについて検討し、科目によっては実践と検証を進める
- (3) 期待する効果： 大規模言語モデル（LLM）を中心とした生成 AI 技術やサービスを活用した専門教育のノウハウや方法論、また注意点の学部内教員での共有、またそれらの他学部への共有による AI 活用の波及

3. 公開授業等について

公開授業やワークショップは、教員間で教授法を学び合う機会、学部のカリキュラム改善等について検討する機会として年1回以上設定・実施してください。

なお、実施にあたっては、出席者の記録をお願いいたします。出席者記録の提出は不要ですが、年間報告書にて、出席人数の記載をお願いいたします。

なお、出席者記録は、提出をお願いする場合がありますので、保管しておいてください。

(1) 公開授業・ワークショップ：

- 1) 公開授業
 - ・ 科目『プログラミング演習 A』
 - ・ 担当教員：安田・木谷・栗・永谷
 - ・ 実施日時 / 場所：6月11・18日・7月2・9・16日 / 10201・10202・10302・10403
- 2) FD ワークショップ
 - ・ 実施日時/場所：6月25日（水）3限目 / 14113 会議室&オンライン
 - ・ テーマ：AI 技術・サービスを活用した学部専門教育について

(2) その他研修会等：

- ・ コロキウム（談話会）年3回程度
- 栗先生（新任教員）による講演、ほか

※この内容は本学における FD 活動の一環として、本学 HP に掲載します。